

平成30年度2月補正予算(第3号)及び(第4号)案の概要

平成31年2月
宮 城 県

I 予算編成の考え方

(第3号)

- 補正予算(第3号)は、東日本大震災関連の経費として、東日本大震災復興交付金の第23回申請に係る交付見込額の基金積立や、お寄せいただいた寄附金の東日本大震災みやぎ子ども育英基金及び東日本大震災復興基金等への積立に係る経費などを予算化
- また、東京オリンピック・パラリンピック大会に向けた施設改修等に活用する財源の積立に係る経費のほか、地方自治法の規定に基づく条例の制定請求に関して署名簿の審査等に要する経費への交付金などを予算化
- このほか、所要額の精査や事業の執行状況、財源の確定見込み等を踏まえて計数整理を行うとともに、将来の財政負担に備えて特定目的基金への積立を行い、残高を確保
- 歳入予算では、県税、地方譲与税の増収を見込む一方、将来負担の軽減を図るため、元利償還への財源措置のない退職手当債や行政改革推進債の発行を抑制するとともに、翌年度以降の財源不足に備えるため、財政調整基金の取崩しを一部取り止め、残高を確保

(第4号)

- 補正予算(第4号)は、「防災・減災、国土強靱化」や「TPP協定の早期発効に対応するための農林水産業の強化策等」、「学校の緊急重点安全確保対策」などの内容を織り込んだ国補正予算に対応し、河川や道路の整備に要する経費、ほ場整備に要する経費のほか、特別支援学校における空調設備の整備に係る経費などを予算化

II 予算規模

(単位：百万円、%)

区 分	平成29年度 最終予算額 A	平成30年度予算額				補正後予算額 B	対前年度 比較 (B/A) ×100
		11月現計 予算額	今 回 補 正 額				
			うち第3号	うち第4号			
一 般 会 計	1,216,811	1,151,874	△ 38,117	△ 51,818	13,701	1,113,757	91.5
うち 震災対応分	383,581	309,516	△ 23,853	△ 23,853		285,663	74.5
特 別 会 計	233,793	448,323	6,392	6,392		454,715	194.5
うち 震災対応分	1,432	2,411	1,166	1,166		3,577	249.7
準公営企業会計	17,184	15,843	746	746		16,589	96.5
うち 震災対応分	1,410	722	△ 10	△ 10		712	50.5
公 営 企 業 会 計	26,865	26,914	△ 1,152	△ 1,152		25,762	95.9
うち 震災対応分	77	87	△ 3	△ 3		84	108.6
計(総会計)	1,494,653	1,642,955	△ 32,132	△ 45,833	13,701	1,610,823	107.8
うち 震災対応分	386,500	312,736	△ 22,701	△ 22,701		290,035	75.0

※四捨五入のため積上げと計が一致しない箇所がある

(参考)

平成22年度以降の震災対応予算の累計は、5兆9,786億円(総会計)

※平成22年度から平成29年度は最終予算額、平成30年度は2月補正(第4号)後現計の累計